

第2類
医薬品

血行促進作用、抗炎症作用

インドメサールプラス

経皮吸収型鎮痛消炎剤

インドメサールプラスは、筋肉痛や関節痛などの痛みを抑える成分インドメタシンに、患部の血行をよくするビタミンE酢酸エステルと、消炎効果を高めるグリチルレチン酸をプラス処方したパップ剤です。これらの成分が患部の皮膚からトータルで浸透し作用することで、痛みの原因物質を直接押さえ込み、症状を鎮めてくれた効果を見込めます。

使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)
1. 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤による過敏症状(発赤・発疹、はれ、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15才未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 腫瘍、かぶれ、傷口。
- (3) あせも、かゆみ等又は化膿している患部。

3. 連続して2週間以上使用しないでください

相対すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この外箱を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

使用部位	症 状
皮 膚	発赤・発疹、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

(2) 5～8日間使用しても症状がよくならない場合



4 987103 044376

3.83コード 5797

製造番号

使用期限

インドメサールはゼリア新薬工業(株)の登録商標です。

ご使用の際はこの説明書をよくお読みください。また、必要なときに読むように大切に保管してください。

インドメサールプラスの使用法

- ・患部表面の透明フィルムをはがして患部にお貼ください。
- ・フィルムは朝晩とひとしきり患部をすするようすると患部にはがけます。

■ねんざ



■筋肉痛・肩こりの痛み



■腰痛



■関節痛



【成分・効果】

患部痛、関節痛、関節炎(手・手指の痛み)、腰痛、打撲、捻挫、肘の痛み(テニス肘等)、肩こりに伴う肩の痛み

【用法・用量】

1日2回を限度として患部に貼付してください。

(用法・用量に関連する注意)

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 患部の痛みは、使用時に患部の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を固定として半日以上貼付し、発赤・発疹、かゆみ、かぶれ等の症状が起らないことを確かめてから使用してください。

(3) 本剤は、痛みやほれ等の患部になっている病変を治癒するものではありません。痛みやほれ等の症状のみを改善する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。

(4) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭き取ってから使用してください。

D66 81 重量100g中

インドメタシン……………0.5g ビタミンE酢酸エステル……………0.2g グリチルレチン酸……………0.05g

添加物: カオリン、酸化チタン、ポリビニルアルコール(部分ケン化物)、ポリアクリル酸部(中和物)、カルボキシビニルポリマー、カルメロースMg、ロケットボーム、グリセリン、エチル酢酸、N-メチル-2-ピロリドン、タイタニウム酸Mg、ポリメチルシロキシ樹脂エタノール、トメントール

(用法及び取扱い上の注意)

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手や口などから口内に保管してください。

(3) 他の容器に入れかえないでください。患部の患部になったり効果が変わることがあります。

(4) 長期保存のため、密封後は必ずチェックをし、外箱にふれないようにして保管してください。

(5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

発売元



ゼリア新薬工業株式会社

東京都中央区日本橋小町10-11
お電話相談室 ☎03-5641-2586
受付 9:00～17:00(土・日・祭日を除く)



環境
配慮



製造元

東光薬品工業株式会社

東京都立川市東国分寺 1-16-23

※この説明書は使用上の注意に代わりません。

【注】医薬品使用上の注意書

<http://www.zeria.co.jp/indomethacin/pap/>

フリーダイヤル ☎0120-146-923

ここに貼着していただく

開封年月日 年 月 日